**２１．今後の取組について**

**問４３　人権が尊重される社会を実現するための方策**

**｢人権｣が尊重される社会を充実するためには、今後、どのようなことに力を入れていけばよいと思いますか。次の中から選んでください。（○は３つまで）**

１．家庭の中で、人権を大切にする心を育てること

２．人権尊重の考え方を広めるための啓発広報活動の推進　　３．学校や地域などでの人権教育の充実

４．職場での人権教育の充実　　５．人権問題に関する相談のための機関・施設の充実

６．気軽に人権に関する相談ができる窓口や電話相談などの充実

７．人権に関する情報の収集や提供の充実

８．人権が侵害された被害者について救済など適切な対応をとる支援体制の充実

９．人権侵犯事件の調査・処理が適切に迅速に行われる体制等の充実

10．わからない　　11．その他（　　）

全体集計



「学校や地域などでの人権教育の充実」が51.7％と最も高く、次いで「家庭の中で、人権を大切にする心を育てること」が50.7％、「気軽に人権に関する相談ができる窓口や電話相談などの充実」が25.2％となっている。



性別集計

性別でみると、男性は「学校や地域などでの人権教育の充実」の割合が最も高く、次いで「家庭の中で、人権を大切にする心を育てること」、「職場での人権教育の充実」の順となっている。

女性は「家庭の中で、人権を大切にする心を育てること」が最も高く、次いで「学校や地域などでの人権教育の充実」、「気軽に人権に関する相談ができる窓口や電話相談などの充実」の順となっている。

「職場での人権教育の充実」が最も男女差が大きく、女性（17.7％）よりも男性（23.2％）の方が5.5ポイント高くなっている。

年齢別集計



年齢別でみると、10、20歳代は同率で「家庭の中で、人権を大切にする心を育てること」、「学校や地域などでの人権教育の充実」、30～50歳代は「学校や地域などでの人権教育の充実」、60歳代以上は「家庭の中で、人権を大切にする心を育てること」の割合が最も高くなっている。